

2018年12月

内視鏡下手術支援ロボット

ダビンチシステム更新



当院では2015年9月からダビンチ3世代目の機種であるダビンチSiを使用した腹腔鏡手術を開始しました。その後症例を重ね、昨年末までに100件を超えるダビンチ手術を実施、ダビンチ手術には出血量が少ないとことなど、多くの利点があることを確認してきました。

今回のダビンチXiはダビンチSiが改良されたダビンチ4世代目の機種で、アームや内視鏡が細径化されるなど随所でダビンチSiを超越した性能と操作性を有し、手術手技の向上、手術時間の短縮効果など、2019年からはさらに優れた低侵襲手術を提供できるようになります。



このダビンチシステムを使用しての前立腺摘出術は、従来の開腹や腹腔鏡下前立腺摘出術と比べて以下の利点があります。

- ・術後の尿失禁の回復が早い
- ・合併症リスクが低い
- ・出血量および輸血の必要性が低い
- ・神経損傷のリスクが低い
- ・12ヶ月後の検査で勃起機能が術前の水準まで回復した患者さんが多い
- ・直腸損傷のリスクが低い
- ・入院期間が短い